

申請団体名：美又湯気の里づくり委員会

平成 30 年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

妖怪（河童）伝説活用事業

事業費（予算額）：513,000 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000 円）

P

・事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

○美人の湯「美又温泉」だけでなく、地域に言い伝えのある河童伝説や妖怪などを活用し、その相乗効果によって地域の活性化を目指す。妖怪に関連した商品開発も行い、産直市場で販売することで産直市場の売上増を図る。

○美又地区では、まちづくり委員会、NPO 法人、旅館組合、公民館などが地域活性化に向けて取り組んでいるが、それぞれ個別の活動にとどまっており、地域一丸となった活動になっていないことが課題である。

D

・事業の概要

○統一したロゴ入りのユニフォーム（ポロシャツ）を作成し、地域活性化のために活動する各団体の構成員に配布し、イベント時に着用する。

○美又温泉に来た記念になるよう、妖怪が書かれた顔出し看板を作成し設置する。

○河童伝説などの言い伝えの場所や近隣の石碑などに美又温泉を中心として何歩で行けるかを記載したお散歩マップ・看板を作成する。

C

・課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

					○				
--	--	--	--	--	---	--	--	--	--

・上記評価の理由

○ポロシャツ・顔出し看板・お散歩マップは製作して活用しているが期間が短いので効果はまだ見られない。継続して活用・設置する。

○美又に妖怪のイメージを定着させるため、妖怪に関するグッズを作成・販売し始めた。

A

・事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を 10 に近づけるために）

○これからも継続的に地域全体で同じ妖怪ポロシャツを着用しイベント等を行うことでお互いに支えあい、協力し合おうという機運が高まる。また、活動の PR にもなり、住民の関心が高まる効果も期待する。

○お散歩マップを見て各所を見て回ってもらうような工夫をし、美又地区（金城町）をもっと知ってもらうようにしたい。

顔出し看板



妖怪ポロシャツ

